

中心拠点病院の事業について

国立成育医療研究センター アレルギーセンター
大矢幸弘、福家辰樹、石川史

中心拠点病院の事業

～国立成育医療研究センター～

- **研修事業について**
- **電話相談事業について**
- **新体制整備について**

中心拠点病院におけるB研修

「小児アレルギー診療短期重点型教育研修プログラム」

令和2年度の動向

2020年3月30日

病院長・COVID19対策本部・教育研修センターより、海外からの全ての研修生ならびに**国内の短期研修の受入れを全て中止**するよう通知

2020年4月1日

アレルギー疾患医療中心拠点病院事務局より、全国都道府県拠点病院へ短期研修中止について連絡

2020年5月26日

緊急事態宣言の解除を受け、感染防止対策を徹底のうえ研修希望者の**受入れを再開**を準備（第4クール目 8月31日～分より予約受付）
その後、2施設より研修希望の連絡あるも、1施設より参加キャンセルの連絡あり。結果的に1施設のみの参加となった。

動画研修資材作成への取り組み

- **研修機会の得られにくい手技に関する研修動画**

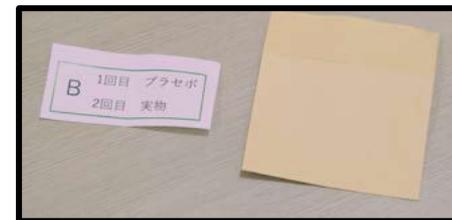
(ダブルブラインド法食物経口負荷試験、メタコリン吸入試験、FPIESコンセンサスガイドライン解説)

- **重要度の高い研修項目に関する研修動画**

(食物経口負荷試験、気管支喘息ガイドライン2020の改訂ポイント、アトピー性皮膚炎診療の基本、アナフィラキシー診療について、スパーサー+pMDIによる吸入手技)

- **アレルギーセンターJournal Club動画ライブラリー**

(毎週開催)



小児アレルギー診療短期重点型教育研修プログラム (2020年度)

| | Day1 月 | Day2 火 | Day3 水 | Day4 木 | Day5 金 |
|-------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|
| 8:00 | カンファレンス | ジャーナル クラブ | | 回診 | |
| 9:00 | 外来見学 | | | 外来見学 | 外来見学 |
| 10:00 | アトピー教室 | 喘息教室 | | 食物アレルギー教室 | 乳児教室 |
| 11:00 | | 食物負荷 見学または 外来見学 | 食物負荷 (1名担当) | | |
| 12:00 | 外来見学 | | | 外来見学 | 外来見学 |
| 13:00 | | | | | |
| 14:00 | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 皮膚テスト/ 気道過敏性 試験など | 病棟 /OFC予習 /レクチャー |
| 15:00 | | 食物負荷 退院時診察 | 食物負荷 退院時診察 | | ヒアリング① |
| 16:00 | ガイダンス (メンター) | | | | 回診 |
| | 輪読会 | | | カンファレンス | |
| 17:00 | 回診 | | | | |

| | Day6 月 | Day7 火 | Day8 水 | Day9 木 | Day10 金 |
|-------|------------------------|-------------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|
| 8:00 | カンファレンス | ジャーナル クラブ | | 回診 | |
| 9:00 | | | | 外来見学 初診問診 | |
| 10:00 | | 喘息教室 (SLIT教室) | | | |
| 11:00 | 食物負荷 (2名担当) | 食物負荷 (2名担当) または 外来見学 | 食物負荷 (2名担当) | | 食物負荷 (2名担当) |
| 12:00 | | | | | |
| 13:00 | | | | | |
| 14:00 | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 病棟 /OFC予習 /レクチャー | 皮膚テスト/ 気道過敏性 試験など | 病棟 /OFC予習 /レクチャー |
| 15:00 | | 食物負荷 退院時診察 | 食物負荷 退院時診察 | | 食物負荷 退院時診察 |
| 16:00 | | | | | 回診 |
| | 輪読会 | | | カンファレンス 発表 | ヒアリング② |
| 17:00 | 回診 | | | | |

その他の研修事業（A研修）

第25回成育アレルギー臨床懇話会（Web開催）

国立成育医療研究センター
第25回 アレルギー臨床懇話会のご案内

◆東京都アレルギー疾患治療専門研修◆

今回の特別講演では、藤田医科大学総合アレルギー科教授の矢上晶子先生より、小児期から成人に移行する時期に関わる皮膚アレルギー疾患の診療のコツについてお話しを頂きます。多様な問題を抱える移行期医療の話題を聴講できる貴重な機会です。ぜひ多数の先生方、メディカルスタッフの方々のご参加をお待ちしております。

◆対象：子どものアレルギーに関心のある医療従事者
◆日時：2021年2月4日（木） 19時00分～20時30分
Zoomウェビナーでのライブ配信にて開催
◆プログラム

開会の辞：小林 俊夫 先生
一般演題（19:00～19:30） 座長：笹本 明義 先生、津田 正彦 先生

I 「思春期における花粉-食物アレルギー症候群 Pollen-food allergy syndrome (PFAS) : 成育コホート研究」
木口 智之 先生（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）

II 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2020（JPLG2020）改訂ポイント：ミニ講座」
福家 辰樹 先生（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）

特別講演（19:30～20:30） 座長：大矢 幸弘 先生
テーマ「成人領域におけるアレルギー疾患の最新情報」
特別講演「小児から成人への移行期における治療や対策が大切な皮膚アレルギー疾患について」
矢上 晶子 先生（藤田医科大学医学部 総合アレルギー科教授）

閉会の辞：吉川 弘二 先生

※取得単位：日本小児科学会専門医 新更新単位 iii（小児科領域講習）1単位
日本アレルギー学会専門医制度 2単位
日本医師会生涯教育制度 1.0単位（CC：7・26）

※事前のお申し込みが必須となっております。申込方法は裏面ご参照ください。
先着500名様までとさせていただきます。

<代表世話人> 国立成育医療研究センターアレルギーセンター 大矢幸弘
<事務局> 福家辰樹 早瀬和子（国立成育医療研究センター アレルギーセンター）
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1
電話：03-3416-0611 E-mail: allergy@ncchd.go.jp

令和3年2月4日（木）19時00分より
Zoomウェビナーによるライブ配信

一般演題 2つ

特別講演：「成人領域におけるアレルギー疾患の最新情報」
藤田医科大学医学部 総合アレルギー科
教授 矢上晶子先生

取得単位：

日本小児科学会専門医 1単位
日本医師会生涯教育制度 1.0単位
日本アレルギー学会専門医制度 2単位

※東京都アレルギー疾患医療拠点病院として開催

【2019年10月1日開設】

アレルギー疾患電話相談事業

国立研究開発法人
国立成育医療研究センター
National Center for Child Health and Development

代表 03-3416-0181 / 予約センター（病院）：03-5494-7300
〈月～金曜日（祝祭日を除く）9時～17時〉

交通案内 お問い合わせ 取材・撮影について f t サイト内検索 🔍 関連情報

患者・ご家族の方へ 医療関係者の方へ 研究者・企業の方へ ご寄付について 採用・研修 国立成育医療研究センターについて 病 院 研 究 所 臨床研究センター

医療関係者の方へ

患者紹介・医療連携・救急転院・搬送はこちら

▶ 医療関係者の方へ

2019/11/01 看護職員採用サイトページ再開のお知らせ
2019/09/24 選定医療費の変更について（初診時の料金改定・再診時の新設）
2019/09/13 消費税率の改定への対応について
2019/06/21 耳鼻咽喉科から皆様へのお知らせ（手術とお問い合わせ電話について）

アレルギーに関する心配事や悩み事のご相談はこちら

成育アレルギー電話相談室

相談無料
毎週水・金曜日 15:00～16:00
（祝祭日・年末年始を除く）

令和元年度採用
常勤看護師（臨時採用）募集

成育医療お役立ち情報

災害時に役立つ情報や、小児がん、アレルギーの電話相談、ママのためのお薬情報をまとめています。

お薬や治療のこと、アレルギーに関する心配事や悩み事について、経験豊富なスタッフが为您解答します

令和元年度採用 常勤看護師（臨時採用）募集

災害時に役立つ情報や、小児がん、アレルギーの電話相談、ママのためのお薬情報をまとめています。



成育医療研究センターHP

成育アレルギー電話相談室の目的

今使っているお薬のことや、これからの治療のこと、ぜん息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギーに関する心配事や悩み事について、無料で为您解答します。小児アレルギー疾患の診療や看護に経験豊富なスタッフが対応しますので、安心です。ご本人・ご家族だけでなく、保育・学校関係者の方からの相談にも応じていますので、お気軽にご相談ください。

アレルギーに関する心配事や悩み事のご相談はこちら

成育アレルギー電話相談室

相談無料
毎週水・金曜日 15:00～16:00
（祝祭日・年末年始を除く）

こんなご相談にご利用ください

- 乳児湿疹と言われたが、かゆい湿疹が良くならない。
- 治療のため食物除去を指示されたが、本当に必要でしょうか？
- ステロイド外用薬を使うのが心配です。大丈夫でしょうか？
- 風邪を引くたびにゼイゼイしますが、ぜん息でしょうか？
- 今使っている吸入ステロイド薬は、このまま継続して良いのでしょうか？
- いま通院している治療が最適なかどうか知りたい。専門の医師に受診したいが、どこにいるのかわからない。 …など

相談に関するご注意

ご利用の際は、以下の点についてご了承いただけますようお願いいたします。

- 成育アレルギー電話相談室では、医療機関における診療とは異なり、直接的な個々の診療に基づいてお答え出来ません。そのため、医学的判断を要する個別の病状や治療などについてのご相談は、お電話でお答えしておりません。セカンドオピニオンや他院の受診をご希望の場合はお手伝いいたします。
- なお、当センターアレルギーセンター外来の受診（初診）方法については、アレルギーセンターホームページの【受診方法】をご覧ください。
- 電話相談開始に先立ち、お名前（フルネーム）とご年齢、お住まいの都道府県をお尋ねします。
- 本電話相談の内容は当センター「通話記録運用規程」に基づき録音されます。
- 個人情報保護は当センター「個人情報及び特定個人情報の保護に関する規定」に基づき管理し、本電話相談事業以外の目的では使用いたしません。

成育アレルギー電話相談室の利用について

成育アレルギー電話相談室

03-5494-8138

毎週水・金曜日（祝祭日・年末年始を除く）15:00～16:00

- 相談は無料です。通話料のみご負担いただけます。
- 1回の相談時間は最大で15分までとさせていただきます。
- 診療中のスタッフが対応いたしますので、電話がつながりにくい場合や即時に対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。電話がつながらない場合は、少し時間をおいておかけ直してください。

アレルギー疾患電話相談事業

【概要】

- アレルギー疾患に係る患者・家族からの電話相談事業
- 医師による、週2回、1回1時間の電話相談
- 相談時間は1回につき15分以内とする
 - ✓ 専用電話回線を設置
 - ✓ 通話内容は当センター「通話記録運用規程」に従い録音
 - ✓ 相談内容は当センター「個人情報及び特定個人情報の保護に関する規定」に基づき記録、保管（専用ソフト開発：情報管理部）

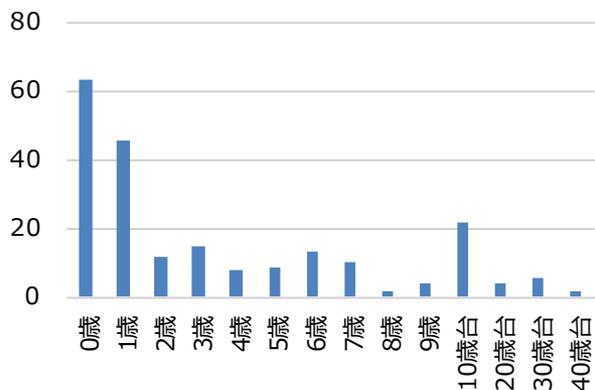
緊急事態宣言期間に一時中止

電話相談事業 2020年の実績

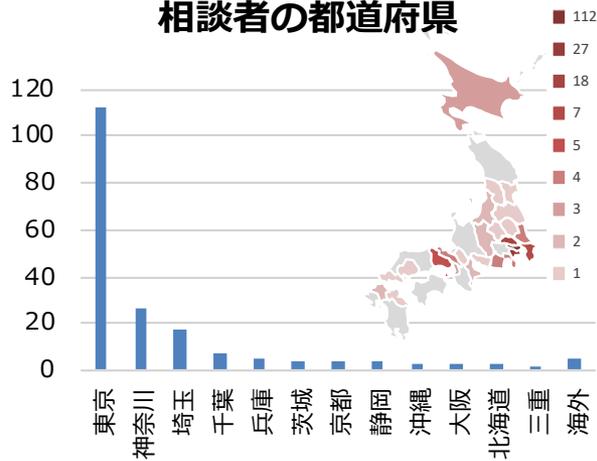
期間：2020年1月1日～12月31日の12か月間

相談件数：234 件

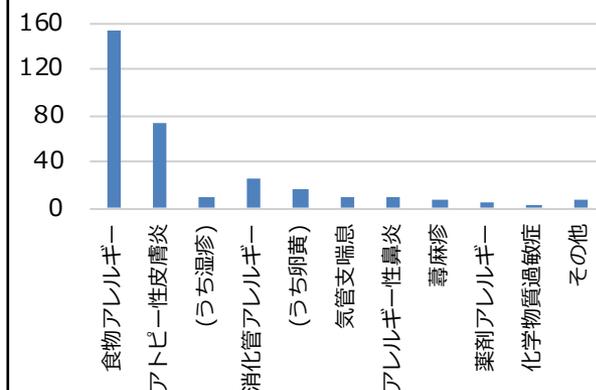
相談したい方の年齢



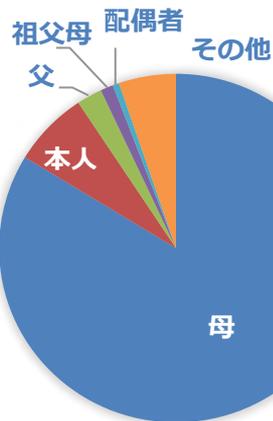
相談者の都道府県



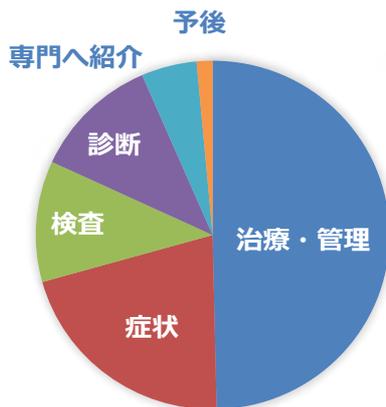
相談疾患



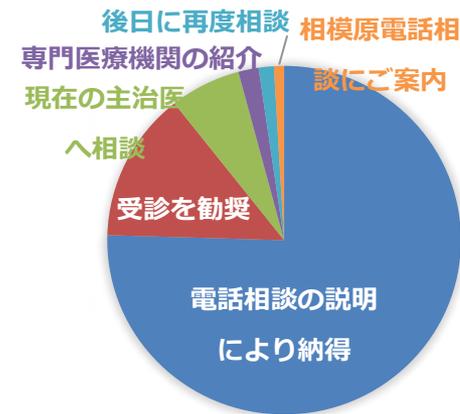
相談者



相談内容



相談結果



2020年11月1日より 1診療科・4評価支援室を新設

- **鼻アレルギー科**
(診療部長 守本倫子 耳鼻咽喉科診療部長 (併任))
- **視機能評価支援室**
(室長 診療部長 東範行 眼科診療部長 (併任))
- **免疫機能評価支援室**
(室長 森田英明 アレルギー研究室長 (併任))
- **遺伝情報評価支援室**
(室長 秦健一郎 周産期病態研究部長 (併任))
- **行動機能評価支援室**
(室長 大矢幸弘 アレルギーセンター長 (併任))



鼻腔通気度測定装置



ポータブルスリットランプ

本年度を踏まえて

(A研修) 成育アレルギー臨床懇話会のハイブリッド開催

- 引き続きWeb配信として実施予定

(B研修) 小児アレルギー診療短期重点型教育研修

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、引き続き研修制限・参加を控える動きが予想。
- 実地研修参加者に対する、より充実した研修内容を構築
(Total Allergist研修)

(C・D研修) 専門修練研修

- 都道府県拠点病院よりフェロー受入れ、総合アレルギー診療エキスパート育成、臨床研究論文・学位取得のサポート

本年度を踏まえて

アレルギー疾患医療診断等支援事業の開催

- 中央拠点病院研修に参加された医師へのメールによるネットワーク相談事業を構築
 - 治療方針や制度面等に関する相談をメールで受け付け
 - 指導医に確認のうえ数日以内に回答
 - 必要に応じて特殊検査等の実施
- 都道府県拠点病院への研修動画配信

アレルギー疾患診療連携ネットワーク構築事業

- 地域保育所・学校嘱託医等を対象としたアレルギー診療支援と医療連携ネットワークの構築